

【申請内容】

ふりがな 団体名	クラリネット・スピリト（くらりねっと すぴりと）							
ふりがな 代表者名	小松孝文（こまつたかふみ）							
募集期間 （該当を○で囲む）	○第1期 / 第2期							
事業の分野・テーマ （該当に●印・複数可）	【○】 心地よく安心な港まちで暮らす							公募要領の 「2委託対 象事業」を参 照
	●【△】 魅力的でにぎやかな港まちに集う							
	【□】 みんなと港まちを創る							
提案事業名	しおかぜコンサート「扉音コンサート in 港 スペシャル」 ゆかた de コンサート							
希望金額＝A ※8ページ・9ペ ージのAと同額 を記入	2	0	3	6	8	0	円	
期間 （準備～事業終了 日）	平成25年6月1日 ～ 平成25年8月11日							

【提案事業の計画】 ※ 簡潔かつ具体的に記入してください。

(1) 事業の目的・見込まれる成果

上記で選択した事業の分野・テーマ（○・△・□）について、具体的にどのような目的を持ち、どのような成果を見込む事業であるか、詳細に記入。

クラリネット愛好家の集う音楽的な場となること。
また、港地域の人たちと、観光客をはじめとする一般の聴衆に対しても体験型のワークショップのプログラムを設けること、『ゆかた de コンサート』のサブタイトルのように、出演者の夏らしいカジュアルなコスチュームにより、よりクラリネットに親しめる場にして、多くの方々に、名古屋港：ポートハウスに来ていただく事を期待しています。

(2) 事業の概要

2013年8月11日（日）、名古屋港ポートハウスの「しおかぜコンサート」にて「扉音コンサート in 港 スペシャル ゆかた de コンサート」をクラリネット・スピリトの演奏で開催する。

(3) 事業の具体的な内容と方法〔内容、実施日・実施場所、想定参加者等〕

1. 内容

8月11日(日)にポートハウスにて「扉音コンサート in 港 Special:ゆかたdeコンサート」を開催します。

この演奏会を、クラリネット演奏の専門家による、クラリネット音楽の新しい楽しみを提案創出する場として考えています。これが、クラリネット愛好家の集う音楽的な場となり、また、港地域の人たちと、観光客をはじめとする一般の聴衆に対しては、「クラシック音楽」だけでなく、クラリネットの新しいレパートリーとして「懐かしのメロディー」などの親しみやすいプログラムと、「ストロー笛 ワークショップ」クラリネットに親しむ体験型のプログラムを制作し、どなたにも楽しんでいただける演奏会にします。そして、『ゆかたdeコンサート』のサブタイトルのように、出演者の夏らしいカジュアルなコスチュームにより、より親しみやすさを演出します。

この事業を中心に他の港街の行事にも積極的に参加し、音楽のある街づくりに貢献し、港地区での演奏活動推進の起爆剤にしたいと期待しています。

出演 クラリネット・スピリト

小松孝文 つつみあつき 小出紀仁 加藤千晴 小林純子 山崎直子 (6名)

第1部 <クラリネットで奏でるクラシックの名曲>

第2部 <懐かしのメロディー>

第3部 <ワークショップ>クラリネットの音ってどこから出るのかな? どうして出るのかな? 「だんだん小さくって」何が小さくなるのかな?

※ 楽曲「だんだん小さく」を演奏中に楽器を分解してゆき、歌口に発音体があることを提示。

発音体(リード)の仕組みを説明する。ここまでクイズ形式で進行。

さらに、同じ原理で音の出る「ストロー笛」を制作し聴衆とともに発音体験を行う。

日程 10:00 会場準備

10:30 リハーサル

11:30 昼食休憩

12:30 開演準備

12:45 開演

14:15 終演

14:30 片付け

15:00 退出、移動 珈琲物語にて打ち上げ予定。

2. 実施日・実施場所(屋外で実施する場合は、雨天時の対応も記入してください。)

実施日 2013年8月11日 午後0時45分開演

実施場所 ポートハウス

3. 想定参加者人数・参加者層

予想入場者 約150名

クラリネット愛好家 約 30名

地元聴衆 約 20名

一般観光客 約100名

(4) 広報手段

告知パンフレットを印刷し配布する。
地域商店街、飲食店への案内掲示依頼。
新聞等のマスコミに告知掲載依頼。
他の港街の行事にも積極的に参加し広報の機会をつくりたい。

(5) 事業のスケジュール（準備～実施～実施後の実施運営スケジュール）

5月：企画立案および提案申請
演奏楽譜手配。
告知チラシ印刷物制作
6月：告知
7月：会場打合せ
8月11日：開催

(6) 事業の運営体制（スタッフの役割・人数や委託外注の活用等による運営体制、地域との連携など）

総括 CS 小松孝文
広報渉外 CS 堤 淳喜
演奏 CS 小出 紀仁
印刷 CS 加藤 千晴、CS 小林純子
※ CS：クラリネット・スピリットのメンバーの意。

当日運営 外部委託 3名（会場整備、聴衆誘導、ステージマネージ）

【事業のアピール】

次の各項目は審査基準と同じで、審査の判断材料となります。事業のアピールポイントを具体的に箇条書きで記入して下さい。（公募要領の12の審査基準の欄を参照してご記入ください。）

(1) 実現可能性

昨年の「名古屋みなと クラリネット＝サマー・フェスタ」での経験を生かし、より円滑で効率的な取り組みが可能と考えています。
事業規模は縮小となりますが、内容は新しいジャンルを開拓し、クラシック音楽のジャンルながら、より親しみやすい「コンサート」を目指します。積極的に港の行事にも参加し、メンバーからの港へのアプローチにも心がけてゆきます。

(2) 積算の妥当性

予算内で大きな比重を持つ人件費についても低予算を実現し、縮小予算ながら充実した内容を目指しています。
また、限られた愛好家だけを対象とせず、広く一般にも親しまれるプログラムの開発により公金による事業としても妥当と考えています。

(3) 公益性・社会貢献性

専門家の演奏により実現する芸術性の高いプログラムは、広く一般へもアピールできる価値があると期待しています。同時に親しみやすい内容を制作することにより、多くのクラリネット愛好家にとっても新しいレパートリーとなり、一般に音楽文化に触れる機会をふやす事につながると期待しています。

(4) テーマとの整合性

「魅力的でにぎやかな港まちに集う」テーマ合致し、港（ポートハウス）の活用の実践と考えています。

- ・クラリネット愛好家の集う場として
- ・クラリネットに親しむ場として
- ・音楽を楽しむ場として

(5) 将来性

今後も継続して開催することにより定着化が可能となることを予想しています。
毎年、クラリネット愛好家が集う行事となり、そこから、港街のみなさんとの交流が生まれることを期待しています。

(1) 支出の部

項 目	金 額 (円)						
①外部講師謝金							円
②旅費交通費				7	6	8	0 円
③会議費			1	2	0	0	0 円
④物品購入費							円
⑤借上料							円
⑥保険料							円
⑦人件費		1	1	7	0	0	0 円
⑧委託外注費			2	7	0	0	0 円
⑨通信費			2	0	0	0	0 円
⑩印刷製本費			1	9	0	0	0 円
⑪事務費等				1	0	0	0 円
総支出合計=A (港まちづくり協議会からの委託契約金額合計) (4ページのAと同額ご確認ください)			2	0	3	6	8 0 円

- ※ 参加費を徴収する事業の方は、参加費で充当される予定の品目は入れないでください。
- ※ 参加費で充当される予定の品目は、(様式1)の【徴収される参加費に相当する事業費】に計上してください。

(2) 対象経費明細 ※対象経費明細のエクセル形式(様式2)の使用も可能

項目	経費の内訳 人数、単価、数量、回数等の明細を具体的に記入してください。
①外部講師謝金	
円	
②旅費交通費	星ヶ丘・名古屋港間地下鉄往復運賃 640円×12回
7 6 8 0 円	
③会議費	会議室使用料@1500円×8回
1 2 0 0 0 円	
④物品購入費	
円	
⑤借上料	
円	
⑥保険料	
円	
⑦人件費	CSメンバー演奏料@15000円×6名 チラシデザイン料(CS加藤千晴)5000円 プログラム誌デザイン料(CSつつみあつき)2000円 演奏譜制作費@5000円×4曲
1 1 7 0 0 0 円	
⑧委託外注費	受付・会場整備要員@6000円×2名 舞台監督@15000円×1名
2 7 0 0 0 円	
⑨通信費	案内状発送費 @80円×250通
2 0 0 0 0 円	
⑩印刷製本費	チラシ A4 4c/4c コート紙 6000部:15000円 プログラム誌 A4 4c/4c 上質紙 200部:4000円
1 9 0 0 0 円	
⑪事務費等	封筒代 250枚
1 0 0 0 円	
総支出合計=A	4ページ・8ページのAと同額かご確認ください
2 0 3 6 8 0 円	